

## PeptiPECで高純度のペプチド精製を自動化

- PeptiPECハイスループットキットによりペプチドライブラリーを迅速に提供することが可能になる96wellプレート（Application noteあり）
- 標準メソッド設定済のExtrahera自動化装置を用いてHPLC精製と比べて時短1/4・溶媒節約1/50を実現

Purification Method	Time (h)	Solvent Consumption (L)
Manual PEC	37.25	0.87
Automated PEC (Biotage® Extrahera®)	14.50	1.00
Sequential HPLC (35 minute run)	56.00	50.00



Biotage® Extrahera-Peptide (419123SP + 419124SP)

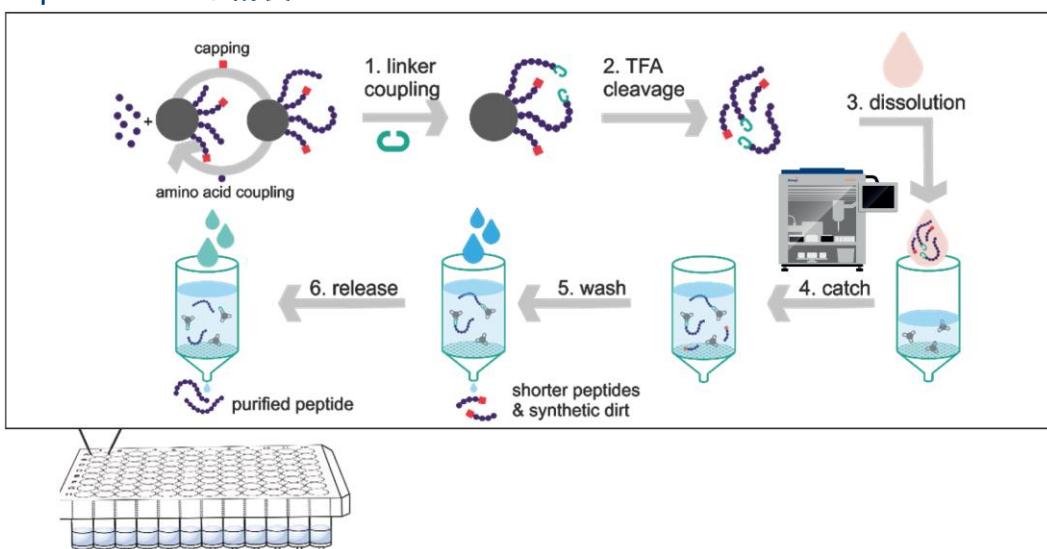


Biotage® PeptiPEC-96 (PEC-096-010)

- 新規のリンカー分子（PEC-Linker RC+）でウェルプレートと切り出し試薬や溶媒のキットで構成されます。
- PeptiPEC-96は想定Crude量は 1-10µmol (1-20 mg) per well 程度で、Syrro製品での 2mL Reactorスケール相当です。
- そのためターゲット純度は 概ね85%の初期スクリーニング等に適しており、高純度が必要なアプリに適應できます。

## PeptiPEC-96 はキャッチ&リリースで精製

### PeptiPECによる精製プロセス

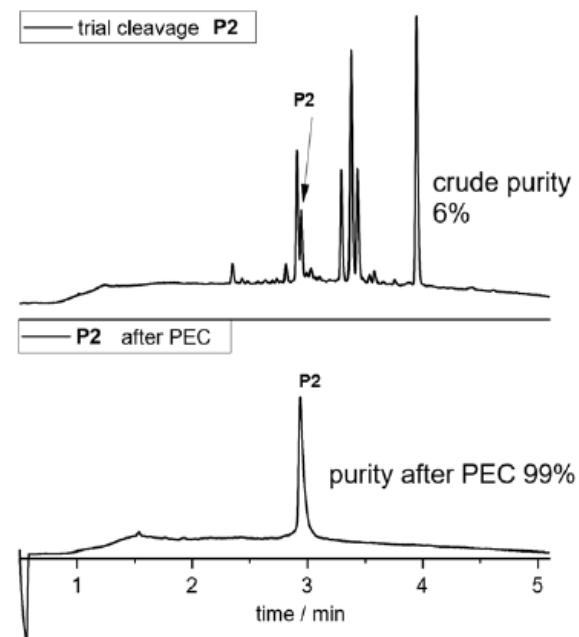
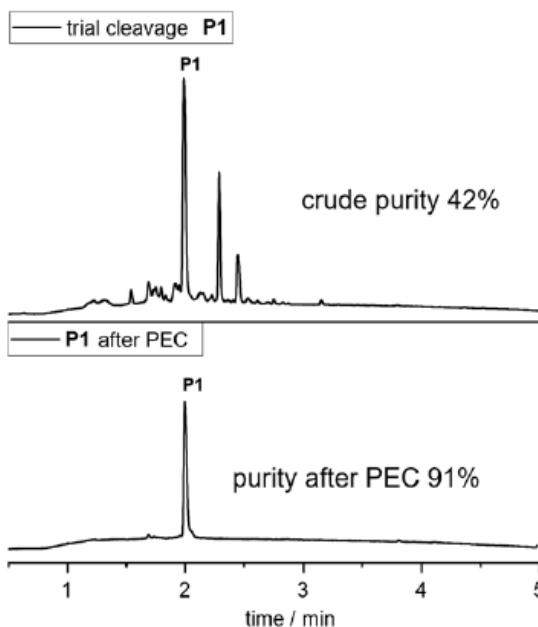


- PeptiPECは、あらゆる種類のペプチドを1つのプロトコルで同時に精製可能
- 目的のペプチドは、特定の合成プロトコルとPECリンカーの組み合わせを使用して、標的ペプチドを「釣り出す」、その後粗ペプチド不純物から選択的に単離される

Basic principle of the PEC technology, that works well in plate format.

## PeptiPEC-96は欠損ペプチドを除去して高純度を達成

- ペプチドの純度向上: **Crude Peptide 42% to 91%**、6% to 99%
- ペプチド切り出し時の不純物や欠損ペプチドも難なく分離
- より純度が必要なライブラリ評価に応用可能



Minimum Purity

PeptiPEC Grade (>85%)

Application

In vitro バイオアッセイ

準定量的な酵素活性

アフィニティークロマトグラフィー用樹脂へのカップリング

## PeptiPEC-96 kitでハイスループット精製

T細胞応答アッセイに使用するため、純度70%以上、収量0.5mg以上のオミクロン由来ペプチド192種類を調製

- 最初の合成で188のペプチドが粗純度、182のペプチドが最低必要量をクリア
- ライブラリーを2週間以内にクライアントに納品
- 天然アミノ酸を使用した15-18残基
- 90種類はCysあるいはMetを含む
- ライブラリーの平均純度：~83%
- ライブラリーの平均収量：3.4 mg

# of peptide in purity range

